

平成30年度
学校自己評価報告書

学校法人フェリカ学園
フェリカ建築&デザイン専門学校

1. 学校の教育目標

実務に即戦力として携わることのできる「仕事力」を持った人材の育成

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

就職率 100%

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1). 教育理念・目標

適切… 4 ほぼ適切… 3 やや適切… 2 不適切… 1

評価項目	評価
・理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
・学校における職業教育の特色はなにか	4
・学校の理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	3
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

<現状認識・評価>

- ・教育理念は、「豊かな感性、確かな技術」である。
- ・教育目標は、「実務に即戦力として携わることのできる仕事力を持った人材の育成」である。
- ・育成人材像は、「仕事力を身に付け、社会に貢献できる人材」である。
- ・職業教育の特色を以下に示す。
 - ・本物の住宅を設計する超実践授業
 - ・少人数制で一人ひとりの力を引き出す
 - ・段階的カリキュラムにより確実にステップアップ
 - ・即戦力が身に付くことによる専門職への圧倒的な就職率
- ・教育目標・教育方針は、学校案内や学校ホームページに掲載し、広く学内外に公表している。

(2). 学校運営

適切…4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切…1

評価項目	評価
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
・運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4

<現状認識・評価>

- ・学校の運営方針は教育理念と実績を踏まえ策定している。
- ・学校運営については学則および諸規定によって明確化されている。
- ・理事会・評議員会において学校運営状況の定期的な報告を行っている。
- ・管理職会議、広報会議、教務会議等定期的に開催している。また、これら協議結果を踏まえ組織としての意思決定がなされている。
- ・人事、給与に関しては就業規則および諸規定が規定されている。
- ・教育活動等に関する情報公開は web サイト等を用いた情報公開のほか、保護者、企業、OB、地域社会に向けた校内又は校外作品展を開催している。
- ・校内ネットワークシステムを活用し教職員の情報又はデータ共有を進めることで業務の効率化を図っている。

(3). 教育活動

適切…4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切…1

評価項目	評価
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針が策定されているか	4
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3

<現状認識・評価>

- ・教育目標、人材育成像実現に向けたカリキュラム編成は、教務会において教育目標達成のための体系的な編成を行っている。
- ・教育課程編成委員会における委員からの意見を参考に、カリキュラムの作成・見直しを行っている。
- ・学則、履修の手引きにおいて成績評価、進級・卒業判定の基準は明確になっている。
- ・資格取得に関する指導体制については、建築士、インテリアコーディネーター、建築施工管理技士の講座を行っている。

(4). 学修成果

適切…4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切…1

評価項目	評価
・就職率の向上が図られているか	4
・資格取得率の向上が図られているか	3
・退学率の低減が図られているか	3
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3

<現状認識・評価>

- ・就職率は、求職者就職率 100%を達成している。
- ・資格取得においては、インテリアコーディネーター、色彩検定、2級建築施工管理技士(学科)等、在学中に取得できる資格試験対策を行っている。また、卒業後に受験する2級建築士試験対策について対策授業を行い、合格率向上を目指し取り組んでいる。

(5). 学生支援

適切…4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切…1

評価項目	評価
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
・学生の生活環境への支援は行われているか	3
・保護者と適切に連携しているか	3
・卒業生への支援体制はあるか	3
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3

<現状認識・評価>

- ・学生相談に関しては、担任制を取っており、出席状況や履修状況を把握し、学生生活における相談に対応できる体制を整備している。また、担任以外の教員や職員も学生と日頃から会話することで、相談しやすい体制を作っている。
- ・本校では、人物・学力ともに優秀な入学志望者に対して「特待生制度」を設けている。学外奨学金として、「日本学生支援機構奨学金」を利用できるように設定している。
- ・学生の健康診断は、毎年4月に実施している。
- ・出席率が悪い学生や学業不振の学生の保護者には電話にて現状の報告を行っている。

(6). 教育環境

適切…4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切…1

評価項目	評価
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
・防災に対する体制は整備されているか	4

<現状認識・評価>

- ・最低限のメンテナンス体制は整備されている。
- ・学内では実験室や工作室などの実習施設を整備している。
- ・関係法令に基づき防火管理者を選任し、予防管理組織、自衛消防隊の設置等を行っている。

(7). 学生の受入れ募集

適切…4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切…1

評価項目	評価
・学生募集活動は、適正に行われているか	4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
・学納金は妥当なものとなっているか	4

<現状認識・評価>

- ・学校案内、ホームページなどで公表ならびに体験入学、オープンキャンパス、高校・会場説明会で伝えている。
- ・広報担当者が県内外の高校訪問等による学生募集活動を実施している。
- ・学納金は妥当なものとして認識している。

(8). 財務

適切…4 ほぼ適切…3 やや適切…2 不適切…1

評価項目	評価
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
・財務について会計監査が適正に行われているか	4
・財務情報公開の体制整備はできているか	4

<現状認識・評価>

- ・財務基盤は安定している。
- ・予算・収支計画は妥当なものとなっている。本校では確実かつ実効可能な収支計画の立案を方針としている。

(9). 法令等の遵守

適切… 4 ほぼ適切… 3 やや適切… 2 不適切… 1

評価項目	評価
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適性な運営がなされているか	4
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
・自己評価結果を公開しているか	4

<現状認識・評価>

- ・関係法令を遵守し、適正な学校運営を行っている。
- ・個人情報については十分に注意している。
- ・学校関係者評価委員会にて「自己点検・評価報告書」をもとに意見を頂いた。
- ・自己評価結果は、学校ホームページに掲載している。

(10). 社会貢献・地域貢献

適切… 4 ほぼ適切… 3 やや適切… 2 不適切… 1

評価項目	評価
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

<現状認識・評価>

- ・空き教室を利用して、株式会社リンクアカデミーの資格講座を開講している。
- ・求職者支援制度に基づく職業訓練の実施や群馬県委託訓練（公共職業訓練）の受託などを積極的に行い実施している。